

手順のシミュレーション



- 1** 自店で使用しているポリ包装の「材質」、
「サイズ<厚さ(mm)・原反幅(mm)・長さ(m)>」を確認します。
★製品の外箱やカタログ等に記載の製品サイズをご確認ください



- 2** 「フィルム重量計算シート(原反重量のみ)」の「材質ごとの入力欄」に、
「サイズ<厚さ(mm)・原反幅(mm)・長さ(m)>」の数値を入力します。

フィルム重量計算シート (原反重量のみ)

(例) 材質がポリプロピレン/PP、
厚さ0.015mm×原反幅320mm×長さ500mの
製品の場合は、赤枠内のように入力します。

材質: ポリプロピレン/PP (比重: 0.9)					
厚さ(mm)	原反幅(mm)	長さ(m)	比重	原反重量	
0.015	320	500	0.9	4,320.00	g
材質: リニアポリエチレン/PE (LL) (比重: 0.92)					
厚さ(mm)	原反幅(mm)	長さ(m)	比重	原反重量	
			0.92	0.00	g
材質: ハイデンポリエチレン/HDPE (比重: 0.95)					
厚さ(mm)	原反幅(mm)	長さ(m)	比重	原反重量	
			0.95	0.00	g

3 プラスチック
重量(使用量)
4.32kg

数値を入力すると、
エクセルの計算式
によってプラス
チック使用量が自
動で算出されます。

※比重は業界目安の値です。メーカーの実数値とは異なる場合があります。

※製品がロールではなく箱(500枚入り等)の場合、【厚さ×幅×長さ】に【枚数】をかけて1箱単位の重量で計算してください。

(例)H2(カット製品一箱500枚入り)の場合、 $0.013 \times 2 \times 800 \times 0.9 \times 0.95 = 17.78$ $17.78g \times 500枚 = 8,892g$ $8.892kg$

- 4** 「ポリ包装/フィルム使用量年間管理表」に、「フィルム重量計算シート(原反重量のみ)」で計算した製品あたりのプラス
チック重量(kg)と前年度からの繰越本数、月毎の購入本数、在庫として残っている次年度への繰越本数を入力すると、
年間のトータル使用重量が算出されます。

____年度 ポリ包装/フィルム使用量年間管理表

※3月決算の場合のシート。開始月は適宜入力直してください。

No.	品名・サイズ	重量(kg)	前年度からの繰越本数	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間トータル購入本数	次年度への繰越(期末在庫)	今年度使用本数	合計使用重量(kg)
1	0.015×320×500	4.32	2	月毎の購入本数	3	2	2	1	0	1	1	1	1	1	2	2	17	3	16	69.12
2			前年度からの繰越本数を入力。	月毎の購入本数													0		0	0.00
3	製品の品名(またはサイズ)と、「フィルム重量計算シート」で算出したプラスチック重量(kg)を記入します。			月毎の購入本数													0		0	0.00
4				月毎の購入本数													0		0	0.00
5				月毎の購入本数													0		0	0.00
6				月毎の購入本数													0		0	0.00
7				月毎の購入本数													0		0	0.00
8				月毎の購入本数													0		0	0.00
9				月毎の購入本数													0		0	0.00
10				月毎の購入本数													0		0	0.00
																		年間トータル使用重量	69.12kg	

製品ごとの合計使用重量(kg)を合算した「年間トータル使用重量」が、自店のポリ包装のプラスチック使用量となります。